

# 市民による自由演劇倶楽部の推進事業

## 自由演劇倶楽部 えん

### 1. 事業が目指すところ

地元神戸や兵庫県の民話を朗読劇風に発表して、地域おこしや地域交流に取り組みたい。地元の民話をさらに発掘していき、その地域の児童館や老人会、カフェ、地域のイベントなどで民話の普及活動が続けるとともに舞台での公演や映画出演にも取り組んでいく。また、地域のNPO団体等と連携した社会貢献活動等を通じて地域交流活動に取り組んでいく。

### 2. 活動内容

1) 地域の初心者の発声練習では大きな声を出すことや滑舌の練習の機会を持ってもらう。

2) 月2回のメンバーの朗読劇のレッスンは活動の基本で、令和5年からプロの演技指導を受けるようになり、一層、技術に磨きをかけるよう取り組んでいる。

3) 朝倉代表が令和6年1月から7月にかけて「知らなかったあ〜神戸のあんなこと、こんなこと」というタイトルで神戸市民に意外と知られていない地元の事柄を「エフエムわいわい」にて配信した。

4) 映画『ver・BAR バアちゃん』『うらあり家族』にメンバーが出演。

5) エフエムわいわい(YouTube)で老人ホームでの悲喜こもごもを扱った「Shall we Dance? 人生の主役は私」を配信した。

### 3. 成果や課題点

新たに来てほしいとの要望が多く、地域の地域福祉センターや学校、お寺、生協などとの結びつきが深まっている。



民話についてはどの世代でも驚くほど知られておらずやりがいがある。活動が広がるにつれ一部のメンバーの負担が大きくなり組織運営の工夫や改善が必要になってきている。

### 4. 今後の展望、成果の活用

神戸や兵庫の民話の朗読劇を柱にしながら舞台や映画に出る機会を通じて朗読劇に磨きをさらにかけていきたい。また、朗読劇だけでなく滑舌練習、健康体操、歌や演奏を加えて楽しい公演にしていく。1月下旬に鳥羽市社協及び民生・児童委員主催のイベントにて地元の民話を披露したところ当地でもこのような劇団を作ると前向きな言葉を頂き、当劇団の思いを全国に届けられる事を今後展開出来ればと思っています。これらを通じて地域活性化、地域おこしを一層進めたい。

2024年度 活動別年間延べ人数 令和6年4月～令和7年3月		
活動の種類	メンバー参加者(延べ)	会場参加者数(延べ)
発声練習	6	10
レッスン	211	—
朗読劇公演	69	570
エフエムわいわい	16	—
映画出演	20	170
合計	322	750

